

## 講習会

名 称	開 催 日	参加者数
バイオ実習セミナー —微生物・細胞取扱いと検査・試験の基本操作—	平成 28 年 7 月 8 日(金)、 11 日(月) (2 日間)	1 8
初心者のための無機材料分析・評価技術実習セミナー —製品開発や品質管理に役立つ基礎的知識の習得—	平成 28 年 7 月 13 日(水) ～14 日(木) (2 日間)	2 9
第 65 回 プラスチックがわかる基礎講座と成形加工・分析評価の体験実習講習会	平成 28 年 9 月 28 日(水) ～30 日(金) (3 日間)	4 1
第 48 回 有機合成セミナー (2016) 「事業化を指向した有機合成ならびに新材料の開発」	平成 28 年 10 月 26 日(水)	5 7
特別セミナー 化粧品セミナー —機能からみた化粧品と健康食品に関わる材料と技術—	平成 28 年 12 月 13 日(火)	6 7

後援：(地独)大阪市立工業研究所

会場：(地独)大阪市立工業研究所

### <講習会プログラム>

#### 1) バイオ実習セミナー —微生物・細胞取扱いと検査・試験の基本操作—

##### 実習内容

A 基礎的な微生物の取り扱い	(地独)大阪市立工業研究所	村上 洋
	同所	大本 貴士
	同所	渡辺 嘉
	同所	駒 大輔
B 走査電子顕微鏡による生体試料(微生物、食品)の観察	同所	畠中 芳郎
C 抗菌力試験	同所	森芳 邦彦
	同所	桐生 高明
	同所	田中 重光
D 微生物検査の基礎	同所	永尾 寿浩
	同所	山中 勇人
E 製品の細胞毒性評価	同所	木曾 太郎
	同所	山内 朝夫

2) 初心者のための無機材料分析・評価技術実習セミナー —製品開発や品質管理に役立つ基礎的知識の習得—

講義と実習の内容

A	誘導結合プラズマ発光分光分析法 (ICP-AES) (地独)大阪市立工業研究所	野呂美智雄
B	蛍光X線分析	同所 齊藤 大志
		同所 渡辺 博行
C	X線光電子分光分析 (XPS、ESCA)	同所 丸山 純
D	粉末X線回折 (XRD)	同所 谷 淳一
E	走査電子顕微鏡 (SEM)	同所 長岡 亨
F	原子間力顕微鏡 (AFM)	同所 渡辺 充
G	透過電子顕微鏡 (TEM)	同所 柏木 行康
H	粒度分布測定	同所 福原 知子
I	紫外可視分光法 (UV-VIS)	同所 渡瀬 星児
J	熱分析 (TG/DTA、DSC)	同所 山本 真理
K	電磁気測定 (Hall、VSM)	同所 品川 勉

3) 第 65 回プラスチックがわかる基礎講座と成形加工・分析評価の体験実習講習会

第 1 日目 プラスチック材料の種類とその性質に関する講義

1.	熱可塑性プラスチックの種類と性質 I 汎用プラスチックを中心に (地独)大阪市立工業研究所	泊 清隆
2.	熱可塑性プラスチックの種類と性質 II エンジニアリングプラスチックを中心に	同所 泊 清隆
3.	熱可塑性プラスチックの種類と性質 III プラスチックの活用例を中心に	同所 泊 清隆
4.	熱硬化性プラスチックの種類と性質	同所 松本 明博

第 2 日目 プラスチックの成形加工法に関する講義と実習

—講義—

1.	熱可塑性プラスチックの成形 (地独)大阪市立工業研究所	泊 清隆
2.	熱硬化性プラスチックの成形	同所 木村 肇

—実習—

A	射出成型	同所 泊 清隆
		同所 岡田 哲周
B	押出成型	同所 笹尾 茂広
		同所 籠 恵太郎
C	圧縮成型、トランスファー成型	同所 木村 肇
		同所 米川 盛生
D	樹脂流動特性 メルトフローレイト	同所 山田 浩二

キャピログラフ	同所	東	青史
<b>第3日目</b> プラスチックの分析・評価技術に関する実習			
A 機械特性評価：引張試験、曲げ試験、衝撃試験	同所	山田	浩二
	同所	籠	恵太郎
B 分子量測定：ゲルパーミエーションクロマトグラフィー(GPC)	同所	門多	丈治
C 電子顕微鏡観察：走査型電子顕微鏡(SEM)、電子線マイクロアナライザ(EDAX)	同所	東	青史
D 熱分析：示差走査熱量計(DSC)、熱重量・示差熱分析(TG-DTA)、熱機械分析(TMA)、動的粘弾性(DMA)	同所	木村	肇
	同所	岡田	哲周
E 分光分析：フーリエ変換赤外分光分析(FTIR)、ラマン分光分析	同所	大塚	恵子
	同所	御田村	紘志

#### 4) 第48回有機合成セミナー 「事業化を目指した有機合成ならびに新材料の開発」

##### セミナー内容

グラフェンの大量合成方法とその応用例

(株)インキュベーション・アライアンス 代表取締役 村松 一生

有機薄膜太陽電池用新規アクセプター材料の開発

ダイキン工業(株) テクノロジー・イノベーションセンター 永井 隆文

企業における研究開発と事業化のいくつかの例

味の素(株) 常務執行役員 イノベーション研究所長 加藤 敏久

ALK 阻害剤 ASP3026 の効率的合成法開発と結晶多形制御

アステラス製薬(株) 合成技術研究所 高濱 佑次

有機触媒化学の最前線

京都大学大学院 理学研究科 教授 丸岡 啓二

#### 5) 特別セミナー：化粧品セミナー —機能からみた化粧品と健康食品に関わる材料と技術—

##### セミナー内容

アルカンジオールが製剤に与える影響とその応用事例

(株)マンダム 技術開発センター 松尾 真樹

多機能性を有する新規両親媒性ビタミンC誘導体の開発とその化粧品への応用

東洋ビューティ(株) 中央研究所 副所長 久間 将義

マイクロエマルジョンで何ができる? ～その物性と応用～

(株)資生堂 リサーチセンター 渡辺 啓

アミノオキシド誘導体型界面活性剤の会合体構造制御と増粘挙動

(地独)大阪市立工業研究所 有機材料研究部 懸橋 理枝

サントリーにおける健康と美に関する取り組みについて

サントリーウエルネス(株) 健康科学研究所 部長 伊地智 節